

# 無農薬・有機栽培のはぐれ米!!

限定品



農薬・化学肥料を使わない米作りは、雑草や病気に負けない強い苗を育てることが大切。はぐれ雲では、初期除草に力を入れ、田植えの早3日後から、何度も田んぼに入り、草取りをします。

## ～有機による米作り～

有機のはぐれ米は、ここ万願寺農地の一部、“古田”とよばれる粘土質の非常に強い土壌で栽培されます。その歴史は古く、江戸時代に万願寺属する“船峠台地”に船峠用水が生まれるよりもずっと昔から続いてきた田んぼです。

有機による栽培は雑草との闘いです。除草には、昔ながらの道具『コロガシ』を使います。農薬が生まれる前は地域の方も使用したという道具です。代々、受け継がれてきた田んぼと伝統的な農法。このコロガシによる除草作業は、はぐれの農作業の中でも特にキツイもの。この作業が一ヶ月ほど続きます。この作業をやりきれたことは若者の自信につながります。はじめは田んぼに足をとられ、苦戦していた若者もしっかりと自分の足で前に進みだします。

除草作業の後は、中干しをして、追肥作業。有機のはぐれ米は、まず秋の土作りでパーク堆肥(木片を2年以上発酵させたもの)を散布します。そして、肥料はボカシ(ウズラ糞、破卵、魚粉、米ぬか、カニガラ等を発酵させたもの)を施用します。どちらも有機100%の環境に優しい天然のもので、土中の微生物の活動を活発にし、虫、カエル、鳥、色々な生き物の命を育みます。それは本来の自然の姿であり、その命の循環の中の実り、それが有機のはぐれ米です。何かを排除するでなく、もちつもたれつの自然の姿から教わることはとても多いです。

今回お届けさせていただくものは、若者たちが四苦八苦しながらも田んぼ、自分と向き合い、育てたお米です。その背景や想いを安心とともにお届けできたなら幸いです。どうぞお召し上がってください。

(担当 小室)

コロガシ部隊参上!!



有機100%  
パーク堆肥使用



(有)ファーム・ファーム tel 076-467-0969 fax 076-467-3597

Email farmfirm2@wit.ocn.ne.jp HP [https://www.haguregumo.jp/item\\_all](https://www.haguregumo.jp/item_all)